

nagomi
お知らせ
news

災害時要援護者支援事業を
行っています

☎ 福祉課 福祉係 ☎0968・86・5724

和水町では、集中豪雨や地震などの災害が発生した場合に、災害時要援護者を支援する体制づくりを進めています。この事業は、災害が発生したときに要援護者を地域と支援者が一体となって、可能な範囲で助け合うものです。

▶**災害時要援護者**：65歳以上の高齢者、要介護認定3以上の人、障がいのある人、難病患者、妊産婦及び乳幼児で、災害時に自力で避難することが困難な在宅の人が対象です。

▶**支援者となる人**：支援者として一番望ましいのは、近隣の人です。日頃から「声かけ（あいさつ）」や「見守り」などを行ない、避難を支援していただける人です。

災害時要援護者として登録された人の情報は、区長、民生委員・児童委員、町社会福祉協議会等で共有し、災害に備えます。災害時の避難に不安がある人は、各地区の区長、民生委員・児童委員または福祉課にご相談ください。

災害から身を守るために普段からの防災の準備や意識を心がけましょう。

nagomi
お知らせ
news

金栗四三銅像「除幕式」に
赤崎選手（九電工）が来ます

☎ 社会教育課 社会体育係 ☎0968・34・3047

4月5日(日)、金栗四三の生家において、金栗四三銅像「除幕式」を開催します。

銅像は、日本マラソンの父と呼ばれ、和水町の名誉町民である金栗四三の功績を後世に伝えていくために建立するものです。

当日は、パリ2024オリンピックマラソン日本代表の赤崎暁選手（九電工）が来場され、オリンピックにまつわる話をしていただく予定です。

たくさんの皆様のご来場をお待ちしています。
詳しくは、次回の広報誌4月号をご覧ください。



nagomi
お知らせ
news

令和7年度和水町奨学生を
募集します

☎ 学校教育課 学校教育係 ☎0968・34・3047

進学できる能力があるにもかかわらず、経済的理由で修学困難な人に対して学資金を貸与し、将来有能な人材を育てることを目的に奨学生を募集します。

▶**資格**：3年以上和水町に在住する人の被扶養者で、大学院、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校又は専修学校に在学し、学術優秀、品行方正でかつ学資の支払いが困難と認められる人。

▶**奨学金の額（月額）**：高校程度（高等専門学校・専修学校高等課程含む） 10,000円

大学程度（大学院・短期大学・専門学校・専修学校専門課程含む） 30,000円

▶**貸与期間**：奨学生が在学する学校の正規の修業期間

▶**返還**：卒業の1年後から貸与期間の1.5倍の期間内

▶**受付期間**：3月28日(金)まで

▶**提出書類**：①奨学生願書・推薦調書（町の定める様式）※町ホームページからダウンロード可

②成績証明書（学校発行のもの）

③合格通知書の写し又は在学証明書（学校発行のもの）

④世帯全員の所得証明書

▶**提出先**：学校教育課（三加和公民館内）

nagomi
お知らせ
news

新たな児童手当の
お手続きはお済みですか？

☎ 保健子ども課 子ども家庭係 ☎0968・86・5730

令和6年10月分から制度改正により支給対象や支給金額が拡充しています。

令和6年度中に0～22歳の年齢に達する子どもを養育している人で、制度改正により新たに支給、または増額となる人は、手続きが必要です。

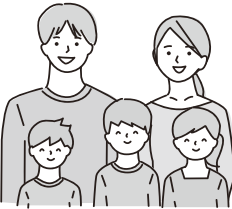
制度内容や手続きについては、
町ホームページを確認してくだ
さい。



町ホームページ

【注意】

遡って令和6年10月分からの支給を受けるためには、令和7年3月31日までの申請が必要です。この日以降の申請は、申請した月の翌月分からの支給になります。



nagomi
お知らせ
news

道の駅きくすい、三加和温泉の
公園の名前を募集します

☎ まちづくり課 商工観光係 ☎0968・86・5721

現在、道の駅きくすいと三加和温泉に、公園の整備を進めています。

これは、交流や健康づくりの場や、誰もが気軽に立ち寄れる場として、町民の皆様はじめ多くの方々が集う場所を整備するものです。

そして、この公園が永く地域に親しまれる公園となるよう、公園の名前を募集します。

▶**名前の募集について**

(1) 応募対象者：どなたでも応募可能です。

(2) 募集期間：3月1日(日)～3月31日(金)まで

(3) 1人あたりの応募作品数：応募作品数は、1人あたり最大3点とします。

(4) 応募方法

①専用応募用紙

本庁まちづくり課及び住民環境課、支所地域振興課、中央公民館、三加和公民館に設置してい



道の駅きくすいの公園イメージ図



三加和温泉の公園に整備
する遊具イメージ



応募用 Google フォーム
はこちら

nagomi
お知らせ
news

自分の身体のこと知ってみませんか？#6
3月9日は脈の日です ～あなたの脈は正常ですか？～
自分でカンタン 脈チェック！ 自己検脈 15秒のススメ

☎ 保健子ども課 保健予防係 ☎0968・86・5730

公益社団法人日本脳卒中協会が、脈をチェックすることを呼びかけるために、3月9日を「脈の日（Check Pulse Day）」として、一般社団法人日本記念日協会に登録しています。日付は語呂合わせで、3月9日となっています。

「心房細動」は、心臓のリズムが乱れ、脈がバラバラになり、心臓の機能が低下する病気です。また心臓の中に血の塊（血栓）ができやすくなり、それが詰まると、脳梗塞を引き起こす可能性があります。

※特に熊本県では循環器病（心臓病や脳卒中）の患者さんが、全国的にも高い現状があります。

自分で脈を測定しましょう！

①ひとさし指、中指、薬指の3本（もしくはひとさし指と中指の2本）の指を少し曲げて、手首の親指側を触ります。親指で手首を支えましょう。

（この時、指の腹の部分で触ると脈を感じやすくなります。）

②ドッ、ドッと、脈に触れるまで徐々に強く押さえましょう。

（脈に触れない場合は、少し場所を変えてみましょう。）

③15秒ぐらい脈に触れて、脈のうつ速さやリズムが規則的かどうかを確認しましょう。

（脈のうつ速さは15秒間の脈拍数を4倍すると1分間の脈拍数になります。）

脈拍数が1分間に100回以上ある場合やリズムが不規則な場合は、医療機関に相談しましょう。

日頃からの脈チェックを習慣化し、ご自身やご家族の健康についてあらためて気にかけてみませんか？

